

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	電算運用事業			所管課	デジタル推進室（旧：総務課）	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	職員・町民・事業者	目的	住民情報・財務会計システム等の安定稼働及び事務の省力化・効率化を図る。			
事業概要	基幹系システム、内部情報系システム、庁内ネットワーク等の安定的な運用に必要な業務を行う。また、e-KANAGAWA電子申請システムを活用した運用も引き続き行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	08	大事業 0001 電算運用事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額
				R 4 決算見込		
	直接事業費	37,154		50,333		34,017
	概算人件費	9,034		9,573		10,541
	トータルコスト	46,188		59,906		44,558
	国庫/県支出金	2,391		3,267		1,061
	その他	0		0		0
R 3 概算人件費	正規職員			2.11 人		8,855 千円
	再任用職員			人		千円
	会計年度任用職員			0.7 人		1,686 千円
	その他			人		千円
	合計					10,541 千円

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	安全で効率的な情報システム運用	4.05	2.97
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等  
 各種システムの運用により業務の効率化が図られている。今後も住民サービスの向上や業務の合理化・効率化にあたり費用対効果を含め検討が必要である。また、自治体DXの推進についても併せて検討する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			